

糖尿病に対するナースケア東北的アプローチ

糖尿病の方を支える全ての方々へ

なぜ今、糖尿病なのか

- ✓ 糖尿病に罹患される方が年々増加している！
 - 成人の **4人に1人**は罹患していると言われており、かつ医療費も右片上がりとなっている。特に岩沼市では生活習慣病の中で**第2位**となっている。
- ✓ 糖尿病が大病の元になっている！
 - 心血管疾患リスク、脳梗塞リスクが **2~4倍**になると言われている。
また、三大合併症(神経障害・網膜症・腎症)が様々な疾患の引き金になります。
- ✓ 糖尿病による転倒リスクの増大！
 - 糖尿病の方は **1.5~3倍**転倒しやすくなります。筋力低下や神経障害による感覚機能の低下でバランス能力が低下するためです。

糖尿病治療の三本柱

- ✓ 食事療法
 - 「適正なエネルギー量の食事」
「栄養素のバランスがよい食事」
「規則的な食事習慣」
が必要です。
- ✓ 薬物療法
 - 血糖値を下げる薬には、経口薬と注射薬（インスリン注射など）があり、血糖コントロールの状態や合併症の程度などに合わせて使用する薬が決められます。
- ✓ 運動療法
 - 運動をすると、血液中のブドウ糖が筋肉に取り込まれやすくなり、血糖値が下がります。運動を一定期間継続することによって、インスリンの働きが改善され、筋肉へのブドウ糖取り込み能力が上がります。



糖尿病に対するナースケア東北的アプローチ

糖尿病の方を支える全ての方々へ

ナースケア東北としてのアプローチ



佐藤医院

糖尿病医
宇留野院長



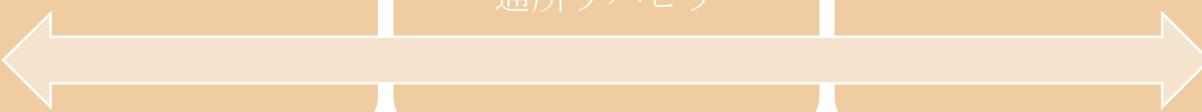
メディカルフィットネス
岩沼中央
通所リハビリ

介護保険での
通所リハビリ



訪問看護ステーション
ナースケア岩沼

医療保険・介護保険
での訪問看護



- ✓ 佐藤医院には糖尿病医、宇留野院長がいます。
 - 通所リハビリの利用にあたっては、宇留野院長の指示簿が必要となります。「運動が必要なのは理解しているけど、どの程度運動すればよいのか・・・」という方には、通所リハビリ専属の療法士と佐藤医院との連携が図れます。
- ✓ 訪問看護ステーションナースケア岩沼との連携
 - ご利用にあたっては、専属の療法士による居宅訪問、評価が必要となります。通所リハビリにて運動量を確保しつつ、必要な場合には療法士による訪問看護をご提案できます。

糖尿病に限らず、お困りの方は是非ご一報を！

- ✓ メディカルフィットネス岩沼中央（通所リハ）
 - TEL:070-3295-9850 FAX:0223-22-3819
 - 管理者:須田啓太(作業療法士)
- ✓ 訪問看護ステーションナースケア岩沼(リハビリ部門)
 - 0223-25-6738 FAX:0223-25-6739
 - 技師長：武田渉(理学療法士)

